

お知らせ

休診のお知らせ

7月25日(土) 研究会のため休診
お盆休み 8月13日(木) - 15日(土)

岐阜市の 漢方外来

7月18日(土) 時間: 14:00-17:30
8月22日(土) 場所: 中島小児科(岐阜市健屋東町2-1)
※すべて「院外処方」です。

～院長コラム～ 『浅田宗伯の外来風景』

幕末・明治前期の漢方界において著しい活躍をした浅田宗伯という漢方の先生がいました。医人、偉人であります。

現在の松本市の医家の三代目とし生まれました。

15歳の頃から自ら志を立てるようになり、高遠藩の藩医だった中村仲徐の門に入りました。

18歳で京都に遊学し、吉益、川越、福井家などに入りをしして医を学びました。

22歳で江戸で開業しましたが、名をあげることができず、土佐藩邸での診療を経て、41歳の時に幕府のお目見え医師となり、47歳で十四代將軍家茂(いえもち)に謁見します。

52歳で御典医となり、和宮(家持の正室)や天璋院(家持の養母)をはじめ大奥の信頼を集めて法眼(ほうげん)となります。

時代が明治維新へと激動していくなかで臨床の手腕によって信頼を集め、町医者から法眼まで登りつめていきました。

フランス公使レオン・ロッシュの腰と脊椎の痛みを桂枝加苓朮湯(5日間)で見事に治しました。

その他、臨床に関する膨大な著作を残しています。

年間の患者数は1,000人を超えたのが34歳、48歳で4,500人、64歳になったときは年間三万人を超える患者数となっています。

80歳で人生を終えましたが、毎日200人の診察をこなしていたそうです。臨床に関する圧倒的な経験と著作、漢方医学の存続にける情熱はとてつもないものだったようです。

「こども健康ネットブログ」より



こども健康ネット
ブログ
QRコード



なかしまこども
クリニック
公式LINE



FUKUSUKE
チャンネル
YouTube

なかしまこどもクリニック



通信

2026年7-8月号

なかしまこどもクリニック 瑞穂市十九条(パロー北)

ホームページ www.n-kodomo.com

診療時間		月	火	水	木	金	土	日
午前	8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	
午後	14:00~15:00		△		★	△		
	16:00~18:30	○	○			○		

★漢方外来 14:00~17:30 受付

△乳幼児健診及び予防接種



TEL:058-327-3100

2015年5月11日～
診察・予防接種
インターネット予約
QRコード

